

本大会は8月25日から9月2日まで9日間、長居陸上競技場で行なわれた。それに先立ち8月21日から23日まで3日間、1AAF総会が大阪国際会議場(中之島)で開催された。関係者の入場にはAccreditation Card(AD Card)が必携で、総会会場、大会会場VIPゲートでは、これ無くして入場はできない。大会会場各ゲートではペットボトルの持込みも禁止される等、テロ対策の厳しさに安堵を覚えた。



今回は、語学ボランティアとして参加、AD CardとEnglishと記されたメダルを携行していたので、外国人との折衝の機会にも恵まれ、思いもよらない質問にも対処できたことを嬉しく思った。

8月22日、総会運営補助として、メディアルーム出入口案内を担当。表情豊かに一言話す人、つっけんどんな人様々で、人の心の現われ方の複雑さを感じた。又、娘がドイツに滞在しているので、ドイツ人には親しみを感じた。その他友人を探して欲しい、コンコースのコーヒーがなくなった。AD Cardを受け取る約束があるが等々、多岐にわたる質問を受け、サービスの難しさを教えられた。

本大会では、公共道路入口からVIPゲートへの案内を担当。8月26・29日は入口案内を31日はVIPゲート手前の案内を担当。入場券売り場は、この券のゲートはどこ、タクシー乗場は、AD Cardを受け取る約束あるので待たしてほしい(間もなく友人が車で到着事無きを得た)等々。9月2日は7時から女子マラソン。これが一番厄介であった。周辺地図を示し、場外で応援できる場所を次々に案内、外国人には役立ったと思う。ゴールから30分前から、ヘリコプターが上空を旋回し始め、来客の動きもあわただしくなった。

今回は初めてのボランティア活動への参加であった。若干心配もあったが、日を経るにしたがい、自由に、積極的に業務に当たることができ、誠に有意義且つ感慨深い日を送ることができた。最後に組織委員会の皆様のご苦勞に敬意を表し、共に参加した仲間に感謝したい。